

試験研究の年度末検討会を開催

当センターでは、畜産を取り巻く課題の解決につながる技術開発や試験研究を行い、畜産現場での成果の普及、実装に努めています。

2月6日には年度末検討会を実施し、今年度から試験を開始した「鰹節搾りかすの鶏用飼料としての活用」、「地域の特色を生かした簡便なアンモニア回収技術による鶏糞堆肥化における臭気軽減手法の検討」や、今年度で試験が終了する「稲 WCS 多給及び分娩前栄養水準制限を組合せた高品質乳の生産技術の確立」について、成果の報告と意見交換を行いました。

参加者からは、普及に至る部分のコスト試算や鰹節搾りかすの入手方法といった、研究成果を実際に畜産農家で活用する際にポイントとなる点に関する質問や意見が多く出され、現場での活用に向け有意義な検討会となりました。



研究成果の説明と意見交換